



2024年8月30日

各 位

会 社 名 株式会社N I T T A N  
代表者名 代表取締役社長 李 太 煥  
(コード番号 6493 東証スタンダード市場)  
問合せ先 常務取締役 鈴木 隆司  
(TEL. 0463-82-1311)

## 株式会社恵那金属製作所の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、2024年8月30日開催の取締役会において、ベーシック・キャピタル・マネジメント株式会社が投資助言を行うファンド（みのり2号投資事業有限責任組合）から株式会社恵那金属製作所（以下「恵那金属製作所」といいます。）の発行済普通株式の全てを取得（以下「本株式取得」といいます。）することについて決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、恵那金属製作所が発行するA種優先株式については、株式譲渡実行日までにA種優先株式の株主から自己株式取得を行う予定としており、本株式取得の実行後には、恵那金属製作所は当社の100%子会社となります。

### 記

#### 1. 株式取得の理由

当社は、これまで自動車部品の大量生産を中心に事業を行ってまいりました。中長期経営VISIONである「NITTAN Challenge 10 (NC10)」の取り組みの中で、今まで経験したことのないマシニングセンター等の加工機を使用した仕事にチャレンジしております。

恵那金属製作所は、創業の1946年から積み重ねてきた経験と技術をもとに、鋳物・鋳鋼・鋳鉄切削加工、アルミダイカスト切削加工、金属部品表面処理を行っております。特に難切削材を用いた耐熱鋳鋼タービンハウジングは、世界トップクラスの加工能力を有しております。

この度、本株式取得により、当社のNC10達成におけるVISIONⅡの成長事業の一つに位置づけ、グループ内の経営資源の共有や事業提携を通じて事業価値向上に取り組んでまいります。

#### 2. 異動する子会社（恵那金属製作所）の概要

(1) 名 称	株式会社恵那金属製作所	
(2) 所 在 地	岐阜県中津川市小川町2番18号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 市岡 真二	
(4) 事 業 内 容	機械加工業、表面処理業、不動産賃貸業	
(5) 資 本 金	100百万円	
(6) 設 立 年 月 日	2018年4月25日	
(7) 大株主及び持株比率	みのり2号投資事業有限責任組合 100%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態	相手先の意向により、非開示とさせていただきます。	

### 3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名称	みのり2号投資事業有限責任組合	
(2) 所在地	東京都千代田区大手町一丁目5番1号 クリフィックス税理士法人内	
(3) 投資助言会社の概要	名称	ベーシック・キャピタル・マネジメント株式会社
	所在地	東京都中央区京橋二丁目2番1号 京橋エドグラン24階
	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 金田 欧奈
	事業内容	中堅中小企業に特化するバイアウトファンドの運営・投資助言等
	資本金	57百万円
(4) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

### 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0個)
(2) 取得株式数	30,000株 (議決権の数：30,000個)
(3) 取得価額	相手先の守秘義務により非開示とさせていただきますが、譲渡価額は公正なプロセスを経て相手先との交渉により決定しております。
(4) 異動後の所有株式数	30,000株 (議決権の数：30,000個) (議決権所有割合：100%)

### 5. 日程

(1) 取締役会決議日	2024年8月30日
(2) 契約締結日	2024年9月3日(予定)
(3) 株式譲渡実行日	2024年10月2日(予定)

### 6. 今後の見通し

本株式取得が当社の2025年3月期の通期連結業績に与える影響は軽微であります。本株式取得が予定通り実行された場合、恵那金属製作所は当社の2025年3月期第3四半期連結会計期間より当社の連結子会社となる予定です。

以上



# 株式会社恵那金属製作所 株式取得（子会社化）に関するお知らせ 参考資料



2024年8月30日  
株式会社N I T T A N

- ・株式会社恵那金属製作所の株式取得（子会社化）
- ・恵那金属製作所 プロフィール
- ・NITTAN 会社概要
- ・NITTAN 主要事業紹介
- ・NITTAN Challenge 10 (NC10)
- ・NITTAN グループ生産拠点



- 当社は、2024年8月30日開催の取締役会において、株式会社恵那金属製作所（以下「恵那金属製作所」といいます。）の発行済普通株式の全てを取得することについて決議いたしました。

株式取得相手先 : みのり2号投資事業有限責任組合  
(ベーシック・キャピタル・マネジメント株式会社が投資助言を行うファンド)  
株式譲渡契約締結日 : 2024年9月3日（予定）  
株式譲渡実行日 : 2024年10月2日（予定）

- 当社は、これまで自動車部品の大量生産を中心に事業を行ってまいりました。中長期経営VISIONである「NITTAN Challenge 10（NC10）」の取り組みの中で、今まで経験したことのないマシニングセンター等の加工機を使用した仕事にチャレンジしております。
- 恵那金属製作所は、創業の1946年から積み重ねてきた経験と技術をもとに、鋳物・鋳鋼・鋳鉄切削加工、アルミダイカスト切削加工、金属部品表面処理を行っております。特に難切削材を用いた耐熱鋳鋼タービンハウジングは、世界トップクラスの加工能力を有しております。
- 本株式取得により、「NC10」におけるVISION IIの成長事業の一つに位置づけ、グループ内の経営資源の共有や事業提携を通じて事業価値向上に取り組んでまいります。

## ■ 恵那金属製作所の概要

(1)	名称	株式会社恵那金属製作所
(2)	本社所在地	岐阜県中津川市小川町 2 番18号
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 市岡 真二
(4)	事業内容	機械加工業、表面処理業、不動産賃貸業
(5)	資本金	100百万円
(6)	設立年月日	2018年4月25日 (注：現法人の設立年月日。創業1946年3月)
(7)	大株主及び持株比率	みのり2号投資事業有限責任組合100% (恵那金属製作所は、発行済みであるA種優先株式の株主から、株式譲渡実行日までに自己株式取得を行う予定。)
(8)	当社との関係	資本関係、人的関係、取引関係共に該当事項はありません

## ■ 株式取得相手先の概要

(1)	名称	みのり2号投資事業有限責任組合	
(2)	所在地	東京都千代田区大手町一丁目5番1号 クリフックス税理士法人内	
(3)	投資助言会社の概要	名称	ベーシック・キャピタル・マネジメント株式会社
		所在地	東京都中央区京橋二丁目2番1号 京橋エドグラン24階
		代表者の役職・氏名	代表取締役社長 金田 欧奈
		事業内容	中堅中小企業に特化するバイアウトファンドの運営・投資助言等
		資本金	57百万円
(4)	当社との関係	資本関係、人的関係、取引関係共に該当事項はありません	

商号	株式会社恵那金属製作所 (ENA METAL FACTORY Co., Ltd.)
設立	1946年3月
本社（工場）所在地	岐阜県中津川市小川町2 番18 号
第二工場所在地	岐阜県中津川市瀬戸1389 番地
従業員数	120名
主要顧客	株式会社 IHI ターボ、株式会社トヨタミ、 大同キャスティングスDLCC、 三菱重工エンジン& ターボチャージャ 株式会社 (敬称略)
事業内容	本社工場：金属部品の表面処理 第二工場：鋳物、鋳鋼、鋳鉄の切削加工 アルミダイカストの切削加工
認証規格	IATF16949 (Perry Johnson Registrars, Inc.) 認証範囲：金属機械加工部品の製造 デンソー推奨仕入先



# 恵那金属製作所 プロフィール (2)・・・中国拠点

商号	恵那金属（昆山）有限公司
設立	2011年6月
本社所在地	中国江蘇省昆山市玉山鎮玉楊路777号 中国節能（昆山）循環産業園1期8号棟、9号棟
董事長	市岡 真二
総経理	王 金涛
資本金	USD 500万
従業員数	80名
主要顧客	SHANGHAI MHI TURBOCHARGER Co., Ltd. Kehua Holdings Co., Ltd. ISEM TECHNOLOGIES(JIANGSU)Co., Ltd. SINO BROOK NEW ENERGY TECHNOLOGIES(SHANGHAI)Co., Ltd. (敬称略)
事業内容	鋳物、鋳鋼、鋳鉄の切削加工
認証規格	IATF16949 (bsi)



# 恵那金属製作所 プロフィール (3)・・・沿革

1946年 3月	有限会社恵那金属製作所創業
1955年 1月	めっき設備を新設
1961年10月	機械加工部門で自動車部品の製造を開始
1963年 5月	表面処理部門で石油ストーブ部品の製造を開始
1977年 8月	業務拡大に伴い株式会社に組織名を変更
1995年 6月	機械加工部門でターボ部品の製造を開始
1997年 7月	機械加工部門で難削材の切削を開始
1998年 5月	本社事務所を新設
2001年 6月	機械加工部門で「ISO9001」認証取得
2007年 2月	第二工場を新設

2010年10月	株式会社IHIターボ殿より「優良サプライヤー表彰」を受ける
2011年 6月	恵那金属（昆山）有限公司を設立
2013年 4月	美濃工業株式会社殿より「調達先総合優秀賞」の表彰を受ける
2013年 5月	機械加工部門が「デンソー推奨仕入先」認証取得
2015年 6月	株式会社IHIターボ殿より「優良サプライヤー表彰」を受ける
2017年 2月	恵那金属（昆山）有限公司で「ISO/TS16949」認証取得
2018年 2月	恵那金属（昆山）有限公司で「IATF16949」認証取得
2018年 2月	機械加工部門で「IATF16949」認証取得
2018年 4月	ENAホールディングス株式会社を設立
2020年 1月	ENAホールディングス株式会社と合併 （ENAホールディングス株式会社を吸収合併存続会社とし、商号を株式会社恵那金属製作所へ変更）

## 耐熱鋳鋼タービンハウジング



生産開始 1999年～

出荷台数 10,843,932台

### ■ 強み

鋳物部品（ステンレス、鉄、アルミ）の量産加工  
車両用過給機の部品「耐熱鋳鋼タービンハウジング」の量産は世界トップクラスの技術を保有

自動車業界で鍛えられた品質、価格、納期の競争力

国内外の材料調達ネットワーク

社内にて治具の設計および製作

IATF16949に基づく品質管理体制

## 社外めっき

石油ストーブ用のガード

鉄線材の加工から表面処理まで外注手配。

部品完成品をお客様に納品。

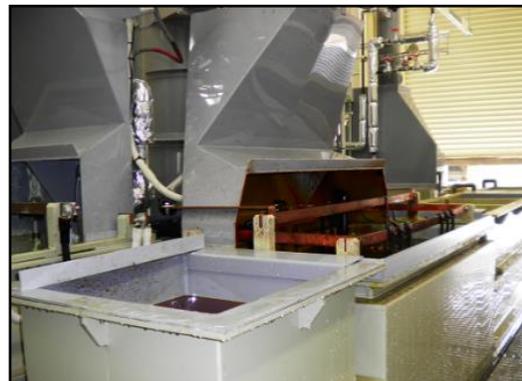
金型設計や鉄線材の加工技術が強み。



## 社内めっき

主にお客様からの支給品に表面処理を行う。

手動で表面処理をすることで、お客様の要望に合わせた仕様にする事が可能。



本社所在地	秦野本社：神奈川県秦野市曾屋518番地 東京本社：東京都新宿区西新宿8-4-2 野村不動産西新宿ビル2階
設立	1948年11月10日
資本金	45億3,054万円（2024年3月期）
代表者	代表取締役社長 李 太煥
従業員数	2,579名（国内：684名、海外：1,895名）
年商	連結：494億円（2024年3月期）



## 既存事業

NITTANの原点であり、戦略の要

### 小型 エンジンバルブ



用途

オートバイ

乗用車

トラック

バス

レーシングカー

コア技術を伝承し多様な用途に対応

### 大型 エンジンバルブ



用途

船舶

建設機械

農業機械

発電機

精密鍛造工法により実現した強度と精度

### 精密鍛造歯車



用途

乗用車

トラック

農業機械

建設機械

## ～新規～精密部品事業

既存技術力及び、複合加工技術で、お客様の多様なニーズにこたえる

### 精密加工部品



用途

EV、FCV

半導体  
製造装置

And  
more...

油圧機器

E-bike

2019年度に掲げた「2030年度までに目指す中長期ビジョン」

売上高  
1,000億円

NITTAN  
Challenge 10

・ICE(内燃機関)  
└ 熱効率最大化  
└ e-Fuel(水素)  
└ バイオエタノール



VISION I

ICE有効活用領域

・脱炭素エンジン  
└ 水素燃料  
└ アンモニア燃料  
・駆動部品  
└ 各種ギア



・xEV  
└ E-Axle  
└ 減速機  
└ デフASSY  
└ 電動過給機  
└ MRA



VISION II

xEV領域

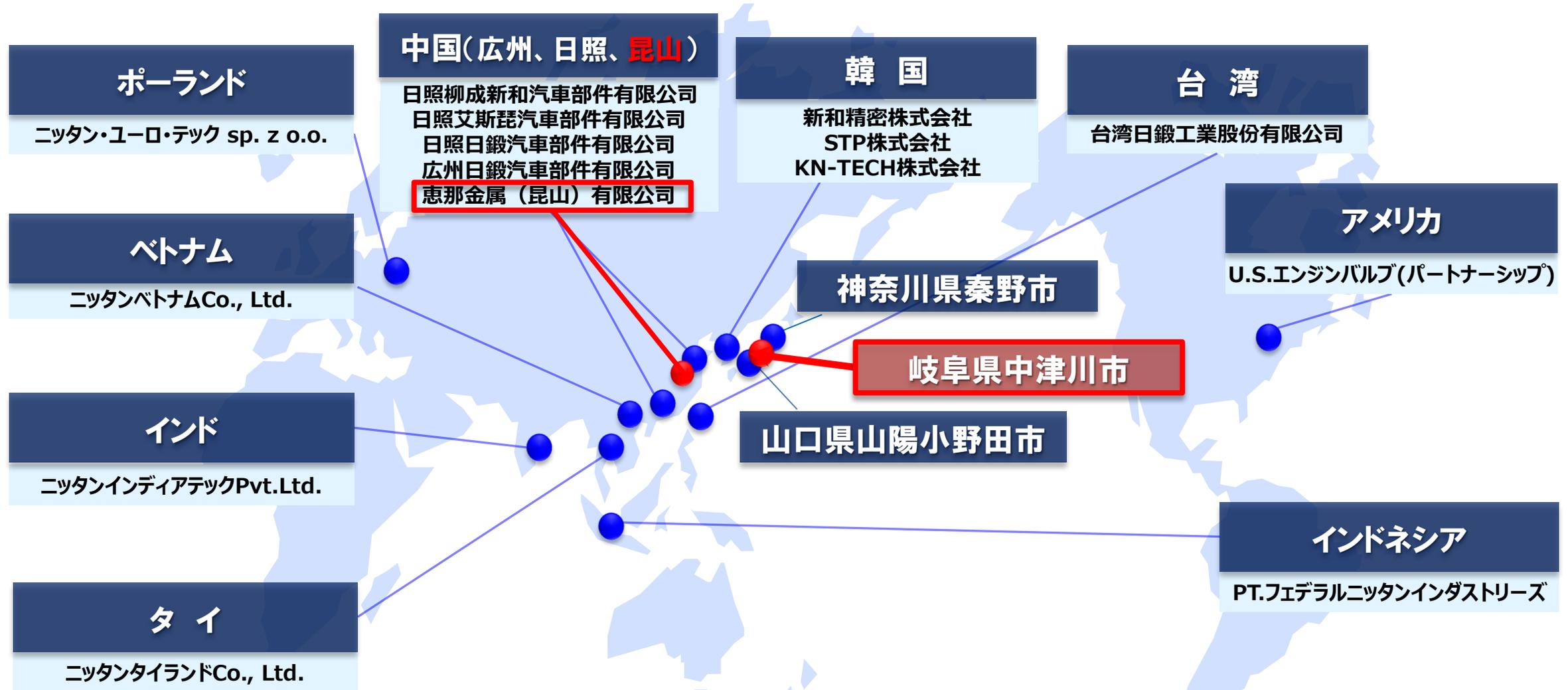
TARGET

本件株式取得による期待

「NC10」  
VISION II "xEV"領域

➤ グループ内経営資源共有

➤ 事業提携を通じた事業価値向上



■ 恵那金属製作所が加わり、国内3拠点、  
海外15拠点（アセアン・アジア：13、北米・欧州：2）となります



惠那金属製作所